

科目名	心理学研究法			ナンバリング	PSY144	授業形態	講義
対象学年	2 年	開講時期	後期	科目分類	選択	単位数	2 単位
代表教員	高島翠	担当教員					

授業の概要	本講義では、心理学の研究法の基礎を学ぶ。学問が確立する要件の1つとして研究方法の確立が挙げられるが、心理学においてもその歴史の中でさまざまな研究方法が見出されてきた。卒業研究で自らの研究を提案するために、研究方法の知識が欠かせない。ここでは、①実験法 ②質問紙法 ③観察法 その他の研究方法を取り上げ、実際の研究例を紹介しながら研究を行う際の注意点を身につける。						
到達目標	①代表的な研究方法の概要を説明できる ②独立変数・従属変数を用いて、実験方法の特徴を説明できる ③相関研究と要因研究の違いを説明できる ④質問紙における信頼性と妥当性を説明できる ⑤観察法における研究の注意点を説明できる						
学習のアドバイス (勉強方法、履修に必要な 予備知識など)	心理学基礎実験1および2を履修済み(あるいは履修中)であること。						
ディプロマポリシーとの 関連	【教養学部 地域教養学科のディプロマポリシー】						
	○	1. 専攻分野それぞれの基礎的な知識を確実に身につけ、それらを活用して基本的な問題を解決することができる。					
	○	2. 専攻分野それぞれの基本的スキルを、地域社会に貢献するために活用することができる。					
		3. 自分の意見や考えを説明し、他者と協調して積極的にコミュニケーションをとることができる。					
		4. 広い視野と論理的・批判的思考力を身につけ、困難な課題や予測不能な事態に直面しても適切に対処することができる。					
		5. 社会の一員としての自覚を持ち、社会生活の場において、地域を支える社会人・職業人としてふさわし関心・意欲・態度を示すことができる。					

標準的な到達レベル(合格ライン)の目安	理想的な到達レベルの目安
①代表的な研究方法の概要を理解できる ②独立変数・従属変数を用いて、実験方法の特徴を説明できる ③相関研究と要因研究の違いを理解できる ④質問紙における信頼性と妥当性を説明できる ⑤観察法とは何かを説明できる	①代表的な研究方法の概要を理解し、研究の例を用いて説明することができる ②独立変数・従属変数を用いて、実験方法の利点と問題点を説明できる ③相関研究と要因研究の違いを理解し、適切な言葉で説明できる ④質問紙における信頼性と妥当性を説明できる ⑤観察法の特徴及び研究上の注意点を説明できる ⑥具体的な実験手法を用いて、自ら研究の計画を立てることができる

成績評価観点 評価方法	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	その他	評価割合
定期試験(中間・期末試験)							
小テスト・授業内レポート	○	○		○			60%
宿題・授業外レポート	○		○	○			30%
授業態度・授業への参加				○			10%
出席			○	○			加点にはしないが 減点する場合がある

課題、評価のフィードバック	授業における課題は、そのつど必要に応じてフィードバックする 提出されたレポートは、採点したものを返却する
---------------	---

	回次	テーマ	授業内容	備考
授業計画	第1回	ガイダンス	何故心理学において研究方法が重要なのかの解説と、この授業の進め方と心理学で広く使われている研究方法の概要を説明する。	
	第2回	実験法1	実験法とは何か、実験における「統制」とは何かを説明する	
	第3回	実験法2	独立変数・従属変数など、実験を組み立てる上で必要な用語を、具体的な実験例を用いて説明する	
	第4回	実験法3	実験に影響を与えうる要因や、妥当性のある実験とは何かについて説明する	
	第5回	質問紙調査法1	実験法と調査法の違いを説明し、要因研究と相関研究との違いを説明する	
	第6回	質問紙調査法2	調査法において重要となる妥当性と信頼性について説明する	
	第7回	質問紙調査法3	実際の質問紙を作成する上で注意すべきことを説明する	
	第8回	面接法・観察法	面接法・観察法の概要とその特徴を説明する	
	第9回	その他の研究法	実践的な研究方法や動物を対象とした研究を紹介する	
	第10回	研究方法のまとめ1	ここまで紹介した主な研究方法の概要をまとめ、具体的な研究例を用いてそれぞれの研究方法の特徴を確認する	
	第11回	データの収集方法1	心理で扱うデータをどのように収集するのか、その具体的な方法として、主に知覚・認知分野で用いられている研究方法を紹介する	
	第12回	データの収集方法2	心理で扱うデータをどのように収集するのか、その具体的な方法として、主に知覚・認知分野で用いられている研究方法を紹介する	
	第13回	データの収集方法3	心理で扱うデータをどのように収集するのか、その具体的な方法として、主に質問紙調査法で用いられる手法を紹介する	
	第14回	研究倫理	説明責任、データの管理、「研究の失敗」、公表の義務など、研究倫理を概観する	
	第15回	心理学で用いられている研究方法のまとめ	これまでの研究方法をまとめ、提示された研究内容に対して自ら研究方法とその注意点を提案できるようにする	
	試験	授業内にて複数回小テストを実施する		
授業の進め方				
授業外学習の指示		【復習】授業のノートを参考にわからないところがないか、復習をする。さらに、manab@に提示される課題を提出する。 （授業外学習時間： 毎週 180 分）		

教科書	使用しない
参考書	書名:心理学研究法 出版社:サイエンス社 著者:村井潤一郎 価格:2200(税抜き) ISBN:978-4-7819-1307-0
参考URLなど	
その他	データの収集・分析結果の提出などは、manab@IMUを利用する なお、学生の理解度や要望に合わせて授業内容を変更する場合がある